

工業部会通信

編集：かながわ経済新聞
 代表：千葉龍太
 〒252-0239
 相模原市中央区中央3-12-3
 TEL：042(851)3021
 プリントしてご自由にお読み下さい。



「製造業はオープン化で成長」

近未来研 2025年産業界テーマ
 例会事業

相模原商工会議所工業部会・近未来技術研究会（西澤勇司会長）はこのほど、相模原市内で「モーターゼーション2・0」が引き起こす革命と2025年、産業界はこうなる」と題した例会事業を開催。日経BP未来研究所アドバイザーを務める株式会社盛之助・川口盛之助社長が自動車産業の未来について話した。

川口盛之助氏講演会

川口社長は、自動車の近未来について「ロボットカーの普及」を挙げた。個人が自動車を所有するのではなく、ロボットカーがシェアされるようになるという。「個人では

自動車を持たず、クルマへの愛着・固執はなくなる。むしろ移動することだけが目的となり、移動そのものにサービスを加える商売が増加するだろう」と解説した。

8人同時にテレビ電話 ハイスポットがシステム開発



開発したハイスポットの杉本社長

工業部会会員のハイスポット（相模原市南区相模大野、042-702-2550）は、1画面で最大8人まで同時にテレビ電話できるクラウドサービス「テレワーク支援システム」（仮称）を開発した。今夏からベータ版の無料サービスを始める。在宅勤務など、場所を選ばず働けるネットワークを進める企業やプロジェクトチームなどの利用を想定する。

開発したシステムは、パソコンに付いているウェブカメラを利用。登録したメンバーが画面上に表示される。現在通話できる相手は「青信号」、外出中などで通話できない相手は「赤信号」をリアルタイムで表示する。「在宅勤務しているも、まるでオフィスにいるような感覚になります」と杉本社長は話している。

村山社長が 県民功労者 産業振興に尽力

県はこのほど、公共の福祉に貢献し、その業績がとくに優れた人を広く



顕彰する最高表彰の一つ「県民功労者表彰」に、地域産業界からマーク電機（相模原市緑区）の村山忠雄社長（写真）を選定した。村山社長は、業界団体組織の充実強化と中小企業の経営改善に優れた成果をあげると、地域産業の振興に尽くした。受賞した村山社長は「受賞を機に50年、60年先を見据えて経営に精進していきたい」とコメントした。

GET 風力発電でセミナー 8月27日、産業会館で

GETプロジェクト（早川正彦委員長）は8月27日の午後6時半〜同8時半まで、産業会館で経営セミナー「拡大する風力発電市場とビジネスチャンス」を開催する。講師には佐藤 敏夫氏（経営支援NPOクラブ／元日本飛行機株式会社）が



今後の産業界について話す川口氏

整備事業部技術部長）を招く。経済産業省によると、新エネルギー産業市場は、2020年に世界規模約86兆円になることが予想されている。とくに経済性に優れた風力発電は、大量導入が可能なエネルギーとして世界的な普及が進んでおり、日本においても活発な技術開発が行われるなど、今後も大幅な拡大が見込まれている。風力発電市場は、発電機を構成する機械部品の多さや、様々な関連事業（適地調査、組み立て、建設、電気工事、メンテナンスなど）の発生などから、多様な形での中小企業の活躍が期待される。

同セミナーでは、成長産業である風力発電ビジネスの構造や、発電機の技術開発のノウハウなどを中心に、中小企業の参入のためのポイントを分かりやすく解説する。問い合わせは産業振興課・高井（042-753-8136）まで。

職人がいい、施工がいい、住む人がいい。
 そこに良いまちが生まれる。

まちづくりの職人 久野新一

創業96年

有限会社
 トータルハウジング久野

〒252-0246 神奈川県相模原市中央区水郷田名 2-11-26 TEL 042-762-0096 FAX 042-760-0078
 フリーダイヤル 0120-61-0096 URL http://www.t-h-kuno.co.jp/

